



祝!! NHK 合唱コンクール 金賞受賞

昨日3日(水)にNHK全国音楽コンクール熊本県大会が熊本県立劇場にて行われました。本校からも合唱部が参加し、課題曲の「とどいてますか」と自由曲の「歌声はどこにいくの」の2曲を歌いました。大会は、コロナ感染状況の悪化により、鑑賞どころか、保護者のビデオ撮影すらできない中でのコンクールとなりました。



そこで、2日(火)の昼に合唱部の皆さんが、本校の体育館で、大会前のミニコンサートを開いてくれました。当日出勤していた職員も全員体育館で鑑賞することができました。歌声は体育館中に響き渡り、きらきらと輝いて私たちを包み込んでくれました。まさに、帯西ブルーの「感動する心や畏敬の念をもつ」を体現することができました。合唱を聴いた後も、その余韻にしばらく浸っていました。私自身、人間は幸福を求めて生きていく生き物だと思っています。その中でも人を感動させることは、幸福の中でも最上位にあると思っています。それは自分の幸福ばかりか、周りの人も幸福にするからです。「歌声はどこにいくの」の歌詞の中に「争いを花開くエネルギーに 諦めを勇気や励ましに変え 祈りや願いになって 歌声は地球を包み込み 私たちを見守っているんだよ」とあります。まさしく目の前の子供たちからはそういう姿をしっかりと感じる事ができました。

そして大会での金賞受賞!素晴らしいです。顧問の近藤教諭に金賞受賞に際して「子供たちは暑い中、毎日コツコツと音取りをし、体幹を鍛え、互いの音を聴き合い、一つのハーモニーを作り上げていきました。できるまでは、何度も何度も繰り返し練習をしたので、嫌になることもあったと思いますが、諦めずに本当によく頑張ったと思います。特に6年生にとっては最後のNコン出場なので、『悔いの残らない演奏を!』を合言葉に、みんなで励まし合いながら取り組みました。6年生の部長、副部長の子供たちが、最後にみんなの前で、Nコンまでの取組の感想を言うてくれました。部長の宗心さんは、『いろいろな事情で、なかなか全員揃って演奏することができませんでしたが、最後に全員揃って、思い切り演奏することができてよかったです。悔いのないNコンになりました。』と言うてくれました。全員が、やり切ったという晴れ晴れとした顔をしていたのが印象的でした。」というコメントをもらいました。

子供たち一人一人の努力、指導者の情熱、そして保護者の方々のひた向きの支えによって大きな成果を出してくれたことは、学校としても誇らしいです。

次は8月25日に九州大会です。また暑い中での練習が続きますが、学校みんなで応援していきたいと思っています。演奏の様子は後日、NHK熊本局HPやTwitterで配信される予定です。